

平成 30 年 10 月 1 日

P T A 会員様

PTA 会長 初野 美香

P T A 特別講演会について（お知らせ）

秋晴れの心地よい季節となり、P T A 会員の皆様にはご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、文化祭も終わり、高校生活の中で日々成長するお子様との接し方についてカウンセラー心理学を専門とする聖徳大学、児童学部、鈴木教授の講演を企画いたしました。

詳細につきましては次のとおりです。是非とも多くの保護者の皆様のご参加をお待ちしております。

尚、参加を希望する方は、会場の設営の都合、人数を把握するために、恐れ入りますが以下の申込書を 10 月 19 日（金）までに担任の先生までご提出下さい。

1 テーマ 青年期の子どもとの接し方～親の心構えとは～

ストレスに強い抵抗力を持ち、人生における困難にも乗り越えられる強い心の育て方。

- 大学受験期を迎えた保護者の子供への声のかけ方、食べさせたい食事
- 高校生活の中で心が疲れた子どもへの対応

2 日時 平成 30 年 10 月 27 日（土） 受付 13:10 13:40～15:10

3 会場 橋本高等学校 視聴覚教室

4 講師 鈴木由美 聖徳大学児童学部児童学科教授・カウンセリング心理学専攻講師
臨床心理士、学校心理士

5 いままでの講演のなかから（抜粋）

幸せ感のバロメータ「スピンドルニューロン」

脳には「ニューロン」があり、幸せを感じると伸びることがわかっています（スピンドルニューロン）。これは一度伸びると縮まないで、このニューロンが長ければ長い程、ストレスに強い抵抗力を持つことが出来、人生における困難にも乗り越えられる強い心を育てます。

家族で旅行に出かけ、楽しい思い出をつくり、美味しい物を食べて幸せを感じる。こういった日常の幸せが、実は一生のことになるのです。「心は脳にある」といいます。心と脳は直結しているので、心を育てるためには、幸せを一杯感じる。それが脳の発達にも繋がっているのです。

平成 25 年度 女性ネットワーク委員会からの活動報告より

※ 当日（8:30～12:50）は生徒の授業が公開されております。併せてご案内いたします。

P T A 特別講演会 参加申込書

平成 年 月 日

年 組 生徒氏名

保護者氏名